

日付	聖書箇所	今日の黙想
1日(日)	士師 12:1-7	エフタもエフライムも共にイスラエルの民。争ってしまうのは、なぜだろう。
2日(月)	士師 13:1-14	神はうまづめにサムソンを与えた。神の恵みは弱い者に豊かに注がれる。
3日(火)	士師 14:1-20	サムソンの破天荒な性格をも主は用いられる。
4日(水)	士師 15:9-20	主の霊はサムソンの力に特に働いた。あなたの何に働いてほしいだろうか。
5日(木)	士師 16:15-31	神は、どの様に私の弱さをを用いて下さったか。
6日(金)	詩篇 41	どんなに敵が責めても、主は私の味方。
7日(土)	士師 17:1-13	私は正しさの判断をどこにおいているか。
8日(日)	士師 18:11-31	偶像と祭司を奪うダン部族。このような混乱が私たちの内にもないか。
9日(月)	士師 19:16-30	暴行事件それも同族の間で。どこから、正していけばいいのか。
10日(火)	士師 20:12-23	先ず、内側をきよめるべきことを学ぶ。
11日(水)	士師 21:16-25	誓いにしろ、決断にしろ自分もまちがうことがある。正しさに導くのは誰か。
12日(木)	詩篇 42	魂がうなだれるただ中で神を待ち望もう。
13日(金)	ルツ 1:1-18	ナオミは異邦の地モアブで、どのような生き方をしていたのか。
14日(土)	ルツ 1:22-2:16	ボアズはなぜルツをこの様に守ったのか。
15日(日)	ルツ 3:1-13	この様な中で、理性的判断をして、ルツを守るボアズはどのような人か。

16日(月)	ルツ 4:1-22	ルツはイエスの祖先として名を連ねた次第が分かった。彼女から何を学べるか。
17日(火)	詩篇 43	心乱れる中でも神を待ち望もう。
18日(水)	サム上 1:9-28	心注ぎ出す祈りを主は聞かれる。
19日(木)	サム上 2:22-36	私の行いや選択は、主を尊んでいるか。
20日(金)	詩篇 44:4-26	神は時に沈黙される。その中でも主に求め続けよう
21日(土)	サム上 3:1-14	エリもサムエルも初め主と分からなかった。主に心の周波数を合わせていこう。
22日(日)	サム上 4:1-11	主の臨在を表す契約の箱。なぜ奪われることを神がゆるしたのか。
23日(月)	サム上 5:1-12	真実な神々の前にはどんな神々も手も足も出ない、と私も信じているか。
24日(火)	サム上 6:1-16	神を信じない者には十戒が入った神の箱は恐れ、信じる者には喜びとなる。
25日(水)	サム上 7:1-11	混乱の中、私たちがまずなすべきことは何か。
26日(木)	サム上 8:4-22	本当の王は神、なぜ王を立てることを主はゆるしたのだろうか。
27日(金)	詩篇 45	永遠の王の王をたたえよう。
28日(土)	サム上 9:15-21	サウルの自意識はどの様なものか。
29日(日)	サム上 10:17-27	サウルは新しい心が与えられていたが恐れがあった。新しいリーダーに何が必要か
30日(月)	サム上 11:5-15	最初の戦いをサウル王はどう捉えていたか。

